



令和7年
2月

学校だより

NO.10 令和7年1月31日
さいたま市立美園北小学校
TEL 048(812)2277
<https://misonokita-e.saitama-city.ed.jp>

得意分野を生かしながら

校長 荒井 宏之

風が吹かない日は、温かさを感じることもあり、子どもたちが校庭で元気に活動する姿も見られます。3学期のスタートに際して、各御家庭にお力添えいただいたおかげで子どもたちはスムーズに学校生活のリズムを取り戻せていました。令和6年度の授業日数も残すところ35日となりました。子どもたちが元気に、そして安全に過ごしていけますよう、引き続き、保護者の皆様、並びに地域の皆様には、御支援、御協力を賜りますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

さて、1月17日(金)に美園中学校の1年生が来校し、6年生との「共に安全を守ろう!の会」が開催されました。中学校への入学を控えている6年生は、2学期に中学校を訪問し、学校生活についての説明を受けたり、学校の様子を見学したりしました。今回は、さらに視野を広げて、登下校に関連させながら、自分たちの暮らす美園地区全体の安全について知り、考える機会となりました。中学生は小グループに分かれ、持参したパソコンで作成してきた資料を提示し、危険箇所や通行する際に気を付けることなどを具体的に伝えてくれました。6年生は、普段通らない場所もあるようで、発表に聞き入っていました。今回の活動は、中学生なりの視点も盛り込まれて、大変参考になるもので、今後、行動範囲が広がっていく6年生にとって、地域の安全に今まで以上に目を向けるよいきっかけになりました。

1月25日(土)にさいたま市立教育研究所において、第23回さいたま市児童生徒ICTメディア作品コンクールの表彰式が行われ、ひまわり学級が中心となって制作した作品がプログラミング作品の部「最優秀賞」に輝きました。作品は、教育用マイクラフトを使用して、埼玉スタジアムを作り、スタジアム内で実際にサッカーをすることができるというもので、制作にあたっては、各自の得意分野を生かせるよう役割分担をしました。埼玉スタジアムの外観や応援席、ピッチ、ベンチの様子を正確に表現するために写真資料等を収集する担当、それらの資料を元に各種のパーツを組み立てていく担当、サッカーができるようにプログラムを組む担当などがありました。スケールの大きな作品となったため、作業量も多くなりましたが、子どもたちは、得意分野を生かしながら、友達と協働して、根気強くがんばりました。また、作成途中には、美園中学校とオンラインで交流をし、アドバイスをいただいたり、完成後には、5年生とゲームで交流したりするなど、今回の制作をとおり、多くの人とのかかわり合いもあり、有意義な取組となりました。個々の得意分野を生かしながら、友達と協働することで、子どもたちはより一層充実感や達成感を得られると考えます。学年や学級を問わず、このような機会を増やしていければと思います。



QRコードから紹介動画をご視聴いただけます。
ぜひ、ご覧ください。